

1. 科目名 ( 単位数 )	権利擁護と成年後見 ( 2 単位 )	3. 科目番号	SSMP3101 SCMP3101
2. 授業担当教員	森 長秀		
4. 授業形態	講義・討議	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	特になし		
7. 講義概要	1 権利擁護の基本的な考え方・成年後見制度の概要・成年後見人の活動の実際について、実務の動向も含めて学ぶとともに、成年後見制度と関わりのある諸制度や専門職の役割について学ぶ。 2 権利擁護・成年後見制度の理解の前提となる憲法と民法の基本的な考え方を学ぶ。		
8. 学習目標	1 権利擁護相談援助と日本国憲法、民法、行政法とのかわりを理解、習得し、説明できる。 2 成年後見制度の概要及び成年後見人等の役割、実務について理解、習得し、説明できる。 3 日常生活自立支援事業の概要と成年後見制度との連携について理解し、説明できる。 4 成年後見活動の実際及び権利擁護活動の実際について考察し、理解する。		
9. アサシメント ( 宿題 ) 及びレポート課題	講義内容の理解度をはかることや次回講義への問題意識を高めることを目的として、リアクションペーパーの提出 ( 遠隔の場合は送信による ) を求めるほか、簡単な確認テスト ( 随時 ) をおこなう。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟・編『権利擁護を支える法制度』中央法規。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 授業を通じて、権利擁護の基本的な考え方、成年後見制度の概要、成年後見人の活動等を理解し、説明できるようになっているか。 2. レポート課題を通じて、授業で学んだ知識を活用して、説明できるようになっているか。 3. 期末試験を通じて、専門用語等を理解し、説明できるようになっているか。 ○評定の方法 1. 授業への積極的参加 総合点の 40 % 2. レポート 総合点の 30 % 3. 期末試験 総合点の 30 %		
12. 受講生へのメッセージ	おおむね下記の内容に沿って講義形式でおこなうが、テーマによっては、受講者の意見を求めるなど、双方向的な講義を展開したい。担当者と一緒に講義を作るような積極的な意識を持った受講者を歓迎する。また、国家試験において必ず合格するという高い目標と意欲をもって受講してほしい。		
13. オフィスアワー	講義曜日の講義前後の休憩時間および昼休み		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	ガイダンス、授業の進め方、評価の方法、社会福祉士国家試験の概要	事前学習	シラバスを読んで、学修内容の全体像をイメージする。
		事後学習	本日学んだ部分 ( 教科書、ノート、配布プリント ) をよく読み、復習する。
第 2 回	「法の基礎」 法と規範 法の体系・種類・機能 法の解釈 裁判制度と判例	事前学習	教科書の該当ページを通読し、問題意識や質問等をメモしておく。
		事後学習	本日学んだ部分 ( 教科書、ノート、配布プリント ) をよく読み、復習する。
第 3 回	「ソーシャルワークと法の関わり ( 1 )」 日本国憲法の概要 基本的人権の分類と内容	事前学習	教科書の該当ページを通読し、問題意識や質問等をメモしておく。
		事後学習	本日学んだ部分 ( 教科書、ノート、配布プリント ) をよく読み、復習する。
第 4 回	「ソーシャルワークと法の関わり ( 2 )」 民法① 総則と物権 契約 不法行為	事前学習	教科書の該当ページを通読し、問題意識や質問等をメモしておく。
		事後学習	本日学んだ部分 ( 教科書、ノート、配布プリント ) をよく読み、復習する。
第 5 回	「ソーシャルワークと法の関わり ( 3 )」 民法② 親族 ( 婚姻・親子・親権・扶養 )	事前学習	教科書の該当ページを通読し、問題意識や質問等をメモしておく。
		事後学習	本日学んだ部分 ( 教科書、ノート、配布プリント ) をよく読み、復習する。
第 6 回	「ソーシャルワークと法の関わり ( 4 )」 民法③ 相続	事前学習	教科書の該当ページを通読し、問題意識や質問等をメモしておく。
		事後学習	本日学んだ部分 ( 教科書、ノート、配布プリント ) をよく読み、復習する。
第 7 回	「ソーシャルワークと法の関わり ( 5 )」 行政法 行政行為 ( 処分 ) 行政救済制度 ( 国家賠償・不服申立て・取消訴訟 )	事前学習	教科書の該当ページを通読し、問題意識や質問等をメモしておく。
		事後学習	本日学んだ部分 ( 教科書、ノート、配布プリント ) をよく読み、復習する。
第 8 回	「権利擁護の意義と支える仕組み」 権利擁護の意義 苦情解決の仕組み 虐待防止 3 法・DV 防止法の概要 意思決定支援	事前学習	教科書の該当ページを通読し、問題意識や質問等をメモしておく。
		事後学習	本日学んだ部分 ( 教科書、ノート、配布プリ

			ント)をよく読み、復習する。
第9回	「権利擁護活動における法的問題」 プライバシー インフォームドコンセント 個人情報保護 消費者保護	事前学習	教科書の該当ページを通読し、問題意識や質問等をメモしておく。
		事後学習	本日学んだ部分(教科書、ノート、配布プリント)をよく読み、復習する。
第10回	「権利擁護に関わる組織、団体、専門職」 家庭裁判所 法務局 市町村 社会福祉協議会 マンパワー(弁護士・司法書士・社会福祉士)	事前学習	教科書の該当ページを通読し、問題意識や質問等をメモしておく。
		事後学習	本日学んだ部分(教科書、ノート、配布プリント)をよく読み、復習する。
第11回	「成年後見制度①」 成年後見制度の沿革と概要 法定後見(後見・保佐・補助)の内容①	事前学習	教科書の該当ページを通読し、問題意識や質問等をメモしておく。
		事後学習	本日学んだ部分(教科書、ノート、配布プリント)をよく読み、復習する。
第12回	「成年後見制度②」 法定後見(後見・保佐・補助)の内容②	事前学習	教科書の該当ページを通読し、問題意識や質問等をメモしておく。
		事後学習	本日学んだ部分(教科書、ノート、配布プリント)をよく読み、復習する。
第13回	「成年後見制度③」 任意後見制度 成年後見制度の最近の動向	事前学習	教科書の該当ページを通読し、問題意識や質問等をメモしておく。
		事後学習	本日学んだ部分(教科書、ノート、配布プリント)をよく読み、復習する。
第14回	「成年後見制度④」 日常生活自立支援事業 成年後見制度利用支援事業	事前学習	教科書の該当ページを通読し、問題意識や質問等をメモしておく。
		事後学習	本日学んだ部分(教科書、ノート、配布プリント)をよく読み、復習する。
第15回	講義全体のまとめと振り返り 国家試験科目としての内容の総括	事前学習	教科書の該当ページを通読し、問題意識や質問等をメモしておく。
		事後学習	本日学んだ部分(教科書、ノート、配布プリント)をよく読み、復習する。
期末試験			